7　芸術（美術）

学校番号	４１７

平成３１年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「美術１」　（光村図書出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この一年で美術の土台をつくりましょう。そして美術を楽しみましょう。
・クロッキーは授業の始めに毎回していきます。1 枚ずつはそんなに変わらなくても、一年続ければきっと何か成長があるとおもいます。毎回真剣に取り組んでください。
・

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	創作を楽しもう	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。	○			○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。	学習活動の様子
	デッサン	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・直方体の木片をモチーフとし、デッサンする。 ・立体的に表現するためパースを理解する。 ・陰影の付け方を工夫する。 ・木の質感の表現。 ・班でお互いの作品を鑑賞。	○ ○	○	○ ○	○	a:モチーフを正確に描くことに関心を持ち、主体的に取り組む。 b:表現形式の特性を生かし、形体、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c:鉛筆の濃淡や線の重なりなどの表現方法を工夫して、表現している。 d:他の生徒の作品について意見交流し、それぞれの作品の良さを自分の価値意識を持って感じ取る。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
	モダンテクニックを使った抽象表現	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・フロッタージュ、スパッタリング、デカルコマニー、ドリッピングなどのモダンテクニックを制作。 ・上のモダンテクニックを3 種類選び、それらを組み合わせた抽象表現を行う。 ・班で鑑賞をする。	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:モダンテクニックに関心を持ち、主体的に取り組む。 b:描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d: 他の生徒の作品について意見交流し、それぞれの作品の良さを自分の価値意識を持って感じ取る。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

2学期	学校のピクトグラム	【デザイン】【鑑賞】 ・ピクトグラムとは何かを理解する。 ・アイデアスケッチ ・したがきをしてアクリル絵の具で仕上げる。 ・班で鑑賞する。	○	○	○	○	a: 生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 b: 目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d: 他の生徒の作品について意見交流し、それぞれの作品の良さを自分の価値意識を持って感じ取る。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品
	楽器(たいこ)づくり	【デザイン】【鑑賞】 ・たいこの側面のデザインを考える。 ・アイデアスケッチ ・制作 ブリキのバケツの取ってと底を取り去り、たいこの胴とする。 アイデアスケッチをもとにアクリル絵の具で着色する。 ・革にポンチで穴を開け、タコ糸を通して引っ張りながら、胴に革をはる。 ・班で鑑賞する。	○	○ ○	○ ○ ○ ○	○	a:楽器をつくることに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d: 他の生徒の作品について意見交流し、それぞれの作品の良さを自分の価値意識を持って感じ取る。よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

3学期	展開する形	【デザイン】【鑑賞】 ・○から始め、少しずつ形を変化させ、30個の形をつくり最後にまた○に戻る平面デザインを考える。 ・アイデアスケッチ ・班で鑑賞する。	○	○	○	○	a: 生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 b: 目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d: 他の生徒の作品について意見交流し、それぞれの作品の良さを自分の価値意識を持って感じ取る。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。